

(参考1) 照合データ インタフェース仕様

照合データ内容の詳細を以下に記載します。

(1) 照合データ レコード長/レコード形式

120バイト固定長レコードとする。

(2) 照合データ レコード構成

ヘッダ	データ	……	データ	トレーラ	エンド
-----	-----	----	-----	------	-----

照合データ（取消）は、依頼データ1ファイルに対し、1ファイル作成してください。また、対応する依頼データの1サブファイルに対し、照合データのデータレコードを1件作成して下さい。

(3) 照合データ レコードフォーマット

ヘッダレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「1」：ヘッダレコード
2	種別コード	N(2)	2	預金口座振替：9 1 総合振込：2 1 給与振込：1 1 賞与振込：1 2
3	伝送日	N(8)	8	依頼データ伝送日を表す。YYYYMMDD（年-月-日）
4	伝送サイクルコード	N(2)	2	依頼データ伝送時のサイクルコードを表す。右詰め残り前「0」
5	照合識別コード	C(6)	6	照合者が正当であるかどうかを確認するためのコードを表す。
6	取消実施区分	C(1)	1	取消実施有無を設定する。「スペース」：照合実施「1」：取消実施
7	ダミー	C(100)	100	ダミーエリア（初期値）

(参考1) 照合データ インタフェース仕様

データレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「2」：データレコード
2	指定日	N(4)	4	依頼データの指定日を表す。MMDD (月-日)
3	委託先コード 依頼人コード	N(10)	10	委託先コード、依頼人コード。
4	合計件数	N(6)	6	依頼データの合計件数を表す。右詰め残り前「0」
5	合計金額	N(12)	12	依頼データの合計金額を表す。右詰め残り前「0」
6	ダミー	C(87)	87	ダミーエリア (初期値)

トレーラレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「8」：トレーラレコード
2	ダミー	C(119)	119	ダミーエリア (初期値)

エンドレコード

項番	項目	形式/桁数	バイト長	内容
1	データ区分	N(1)	1	レコードの種類を表す。「9」：エンドレコード
2	ダミー	C(119)	119	ダミーエリア (初期値)